

# アンテナを取り付ける

## 貼り付ける前に

- アンテナは、運転者の視界を妨げない位置に、はがれないようしっかり貼り付けてください。
- 車種によって、性能が発揮できない場合があります。
  - ・熱線反射ガラスや断熱ガラス、電波不透過ガスなど電波を通さないガラスを使用した車種の場合、受信感度が極端に低下します。お買い上げの販売店にご相談ください。
- 妨害を防ぐため、他のアンテナから、10 cm 以上離して貼り付けてください。
- ガラス面が完全に乾いていない状態でアンテナを貼り付けると、接着不良などによるはがれの原因になります。ガラスが十分に乾いた状態で作業を行ってください。
  - ・気温が低いとき (20℃以下) は、車内ヒーターやデフロスタでフロントガラスを温めてください。
  - ・界面活性剤入りのクリーナーは使用しないでください。

## 必ず車室内（フロントガラスの上側）に貼り付けてください。

- サイドガラスやリヤガラスには貼らないでください。十分な受信状態が得られません。
- アンテナを折り曲げないように、取り扱いにご注意ください。

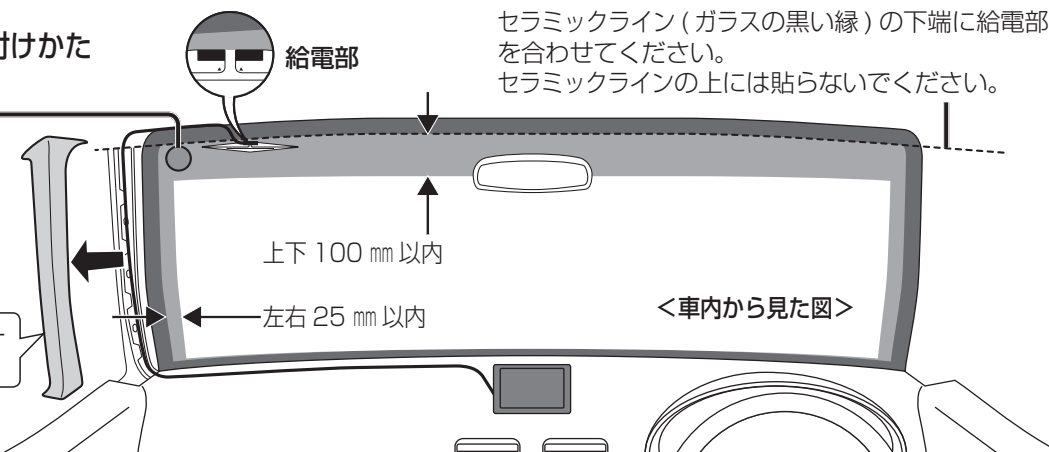
## ■ 取付許容範囲について

国土交通省の定める保安基準※に適合させるため、アンテナの給電部は、取付許容範囲内（部）に貼り付けてください。

※ 保安基準とは、道路運送車両の保安基準第 29 条第 4 項第 7 号に対する、平成 11 年 12 月 27 日付の運輸省（当時）告示第 820 号をいいます。

## ○ 正しい取り付けかた

点検シールなどには重ねないでください。

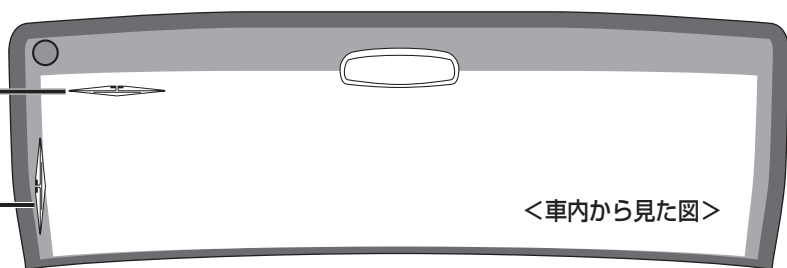


配線時は、カバーを取りはずします。

## ✕ 誤った取り付けかた

取付許容範囲外に貼らないでください

縦に貼らないでください



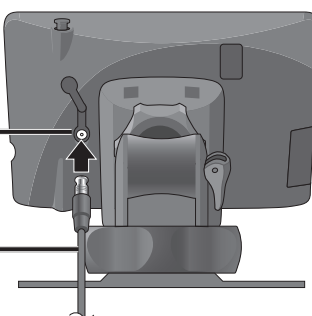
## 接続のしかた

アンテナコードを、カーナビゲーション（別売）のワンセグ用アンテナ接続端子に接続する。

別売 ポータブル SD カーナビステーション CN-MP50D

ワンセグ用アンテナ接続端子 (ワンセグ Y)

アンテナコード



付属のクリーナーで、設置面（ガラス面、ピラー）の汚れ（ごみ、油）などをきれいに拭き取ってください。

## 貼り付けかた

1 仮止めて貼り付け位置を決める。  
(貼りなおせません)

2 セパレータをはがす。

- フィルムを強く曲げる、急にはがす、引っ張るなどしないでください。断線の原因になります。
- フィルム・エレメントの糊面に触れないでください。

### エレメントがセパレータ側に残る場合

- 1 セパレータをもとどおりに貼り付け、裏返したアンテナをもとの向きに戻す。
- 2 フィルムの上から、指先でエレメントをこする。
  - 先のとがったものでこすらないでください。
  - 同じ部分を何度も強くこすらないでください。
- 3 再度セパレータをはがす。

3 エレメントをしっかりガラス面に密着させる。

- 矢印の方向に、エレメントに沿って指などで均等に押し付け、たわみや気泡が残らないようにガラス面に密着させてください。
- 車外から見て、エレメントがガラス面に密着していることを確認してください。

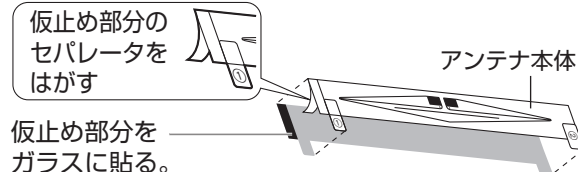
4 フィルムをはがす。

- フィルムの端を持って、角から斜めにゆっくりとはがしてください。
- エレメントがフィルム側に残る場合は、いったんフィルムをもとに戻して、手順 3 からやり直してください。
- ガラス面にセパレータが残っている場合は、はがしてください。

5 アンテナコードの端子を給電部に貼る。

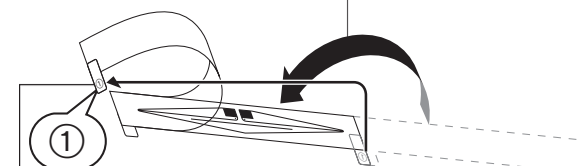
6 配線する。

- 他のコード類からできるだけ離してください。また、束ねたり重ねたり交差させたりしないでください。テレビ、FM ラジオなどの音声に雑音が入る原因になります。



仮止め部分をガラスに貼る。

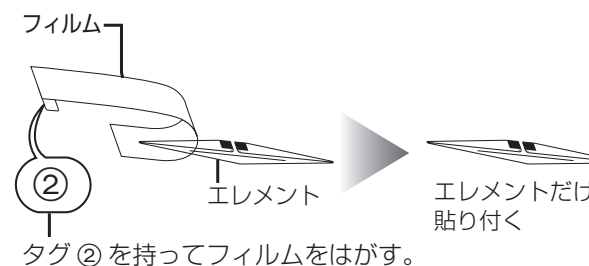
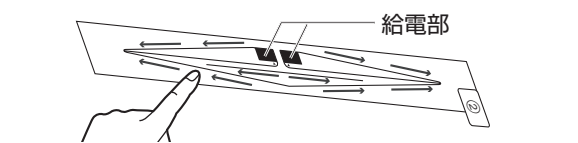
1 仮止めシールを支点到裏返す。



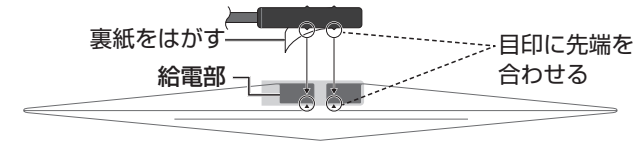
2 タグ①を持って、セパレータをはがす。



給電部を特に念入りに押さえてください。



タグ②を持ってフィルムをはがす。



要所を固定する

コードクランパー×3

配線後、カバーを戻してください。

